

3類型	鉍工業品	通巻番号	4 - 20 - 009
地域資源名	瀬戸焼	認定日	平成20年9月24日
地域	瀬戸市、豊田市、尾張旭市、春日井市、名古屋市	所管省庁	経済産業省

事業名：蓄熱性と放熱性を利用した瀬戸焼製のノートパソコン冷却台を中心とする商品群の製造販売

会社名：有限会社高松園製陶所

所在地：愛知県瀬戸市西古瀬戸町27

連絡先：TEL：0561 - 84 - 1881

H P：http://www.koshoen.co.jp

FAX：0561 - 82 - 0666

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社では、瀬戸の粘りある粘土でしか成型が難しい「透かし」の製造過程で培った瀬戸焼の技術を活用し、本物の「瀬戸」の磁器で作ったノートパソコン用の冷却台等のオフィスグッズの開発に成功した。
- ・その特長は、金属製の冷却台に比べて、静電気が発生しない、錆び・腐食が発生しない、ファンが付いていないので電力が不要で無音など多々あるが、磁器という環境に優しい性質を活かし、手触り感、色合いなどにより事務的で無機質になりがちなPC周りの空間に「使い心地」という使い手がホッとする一瞬を創出することが狙いでもある。
- ・また、ギフト向けに桐箱入りの商品もあり、パソコン通販ショップだけの販売ではなく、これから増加が見込まれるパソコン初心者の高齢者向けのギフト商品としても販路拡大を目標に入れている。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

磁器製のパソコン周辺機器は少なく、使い手のこだわりを満たすラインナップ商品として注目を浴びている。

市場性

パソコン市場においては、こだわりを持つ使用者層にまずPRを進め、さらに、今後、増加が見込まれる高齢者層の家庭内使用の市場にも拡大が期待できる。

販路

販路として、有名ソフトウェア会社が運営するネットショップでの販売を始めており、受注に結びついている。さらに雑貨・インテリア関係店舗への販路拡大を計画している。

地域における関係事業者等との連携

- ・当社は、地域の関連事業者(商工会議所、県・市等の行政、愛知県陶磁器協同組合)などと密に連携しており、特に地域の小学生などへのキャリア教育プロジェクトにも参画して、地域の伝統産業のPRや後進の育成にも積極的である。